

## 平成26年度 行政評価事業別シート

	<b>実計対象</b>	<input type="checkbox"/>	<b>評価対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>新規</b>	<input type="checkbox"/>	<b>完了事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	田尻、山岸
	<b>全体計画</b>						<b>経費区分</b>		-		<b>内線</b>	
<b>事務事業名</b>	9879 災害復旧支援事業											
<b>所 属</b>	050100 総務部・総務課											
<b>施 策</b>	03021400 防災体制の充実											
<b>予算科目</b>	<b>会計</b>	01 一般会計										
	<b>科目</b>	020101 総務費・総務管理費・一般管理費										
	<b>事業</b>	080000 災害復旧支援事業										
<b>事業目的</b>						<b>事業概要・効果</b>						
災害復旧・復興するために助け合うことで、被災地に 勇気とやる気を与える。						東日本大震災は、広範囲に甚大な被害を与えた。 災害復旧には長期間を要するため現地における災害復 旧支援のため、義援物資及び職員派遣等に係る経費を 計上。						

**PLAN-DO**

**年度実績及び予定**

<b>平成22年度 実績</b>	<b>平成23年度 実績</b>
義援物資の発送 ・宮城県塩竈市外3市	塩竈市への職員派遣 ・事務職8名(各2週間) ・土木職3名(各1ヵ月間) ・建築職2名(各2ヵ月間) 義援物資の発送・宮城県塩竈市外4市
<b>平成24年度 実績</b>	<b>平成25年度 実績</b>
塩竈市への職員派遣 ・土木職2名(各3ヵ月間) ・建築職1名(6ヵ月間) 義援物資の発送 ・宮城県塩竈市(りんごふじ400kg)	塩竈市への職員派遣 ・土木職4名(各3ヵ月間) 義援物資の発送 ・宮城県塩竈市(りんごふじ400kg)
<b>平成26年度 予定</b>	<b>平成27年度 予定</b>
塩竈市への職員派遣 ・事務職3名(各3~6ヵ月間) 義援物資の発送 ・宮城県塩竈市(りんごふじ400kg) ・被災地復興支援事業	職員派遣については未定 義援物資の発送 塩竈市の仮設住宅が継続されていれば発送予定。

指標名	通年で1名の中長期職員派遣				
算式	職員派遣数				単位 人
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標			1	1
	実績	0.83	0.5	0.92	
指標選定の理由	職員派遣により被災地の復興に寄与しているため				
最終年度目標の根拠	通年で1名の中長期職員派遣				
指標名					
算式					単位
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					単位
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成25年度 決 算	平成26年度 予 算
事業費		490	1,494
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		490	1,494
人員数(人)	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	0.0	0.0
市民一人当たりの経費		0.0	0.0
総額		490.0	1,494.0

(単位：千円)

平成25年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	224	義援物資
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	266	災害派遣職員旅費

(単位：千円)

平成26年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	300	義援物資
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	1,194	義援物資運搬費、災害派遣職員旅費

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	高い
評価コメント	復興に関わる被災地の職員の不足を補うため、須坂市から職員を派遣している。義援物資を送ることで被災者を勇気づけられる。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	普通
評価コメント	被災地の復興に寄与している。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	派遣職員の人件費は地方自治法第252条17に基づき、派遣先である塩竈市で負担している。職員派遣に伴い、人的な補充がされていないため、派遣した職場で人的な要求がある。須坂のりんごの味をPRできる。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

24年度に塩竈市と職員派遣などについての相互応援協定を締結し、塩竈市の要請に基づき、土木職の塩竈市への災害派遣を行った。  
 26年度は事務職員の派遣を行い、被災地である塩竈市の災害復興のため支援を引き続き行う。  
 塩竈市の仮設住宅が存続する限り支援を続けたい。

**ACTION**

**1次評価**

次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）
総合評価コメント	
<p>継続的に職員派遣を実施しているが、職員の人選と期間については苦勞が多い。今後の派遣実施について検討が必要。</p>	

**2次評価**

次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）
2次評価コメント	
<p>塩竈市への復興支援として、職員派遣などを行っている。中でも派遣職員の人選には苦勞もあるが、被災地塩竈市の意向を踏まえ対応ができています。当面は職員の派遣など引き続き支援が必要である。</p>	

**外部評価**

次年度以降の方向性
外部評価コメント